

平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語会話	1	2-A

1. 学習の到達目標

- ・異文化などに触れて視野を広げる。
- ・ALTのネイティブの英語を聞き、理解し、積極的にコミュニケーションを図る態度を育む。
- ・聞く・話す・読む・書くの「聞く」「話す」に力を入れる。
- ・授業の中で、社会問題や人権問題について考える機会をつくる。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	自己紹介と Classroom English Welcome 中間考査 ・ Lesson1 “It’s happening” Exploring the topic Living English 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中に使う英語表現を理解して使える。 ・ 場面に応じた自己紹介が出来るようにする。 ・ 身近な単語や表現をたくさん覚え、実際に英語で発表する。 ・ 必要な情報や相手の意向を聞き取れるようリスニング力を高める。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson2 “What’s he wearing” Review (Lesson1&2) 中間考査 <ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson3 “Have some more” Fun food facts 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が興味を持っていることに関する表現を覚える。 ・ 自分の考えや伝えたい内容を適切に表現し、伝達出来るようにする。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson4 “Consumer world” Review(Lesson3&4) 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペアやグループでのコミュニケーションを行い、ALT と積極的に会話を進める。 ・ 文法を確認しながら日常会話の基礎を習得させる。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物等授業態度による総合評価
------	-------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	話し相手に関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通して、言葉とその背景にある考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	Engage 2 nd edition 1 (OXFORD)
副教材	自作プリント